

2020年度 課題研究指導実施方針

教 員 名	遠藤 哲哉
指 導 分 野	<p>地域経営、自治体経営、公共経営、行政経営、地域リーダーシップ、地域イノベーション、組織戦略、組織文化、組織風土改革、経営、労務管理などの各分野。また、個別のテーマとしては、民間企業経営との比較、行政との協働、第三セクター、外郭団体の経営、国際比較研究。社会心理学的な観点から組織や地域のリーダーシップについて実証研究も行ってきた。最近では、アジア、中国、米国諸国等における地域研究について国際比較の観点から取り組んでいる。</p> <p>以上のように、地域経営や公共経営が専門であるが、民間企業の経営、組織論にも関心があり、官民の領域を問わず、“地域経営”“自治体経営”の範疇において理論と実証研究の両面から指導を希望している学生を歓迎する。</p>
指 導 方 針 （ 指 導 の 概 要 ・ 日 程 等 ）	<p>[修士論文]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1、研究関心について、一緒に検討を加え、学生の関心に沿いつつ、学術研究として完成できるプロセスを明らかにし、テーマを絞っていく。</li> <li>2、研究テーマと研究の進め方については、学生と十分相談するが、あくまでも学生主体に研究計画を練っていく。</li> <li>3、指導は、個別及びグループ指導で行う。</li> <li>4、定期的に（1月から2月に1回）、公開で研究会を開催し、報告と参加が求められる。</li> <li>5、自己の設定したテーマに関連する過去の理論、実証研究を徹底的に行う。</li> <li>6、学術研究論文の作成方法を取得し、研究会や個別指導におけるコメントを踏まえて、論文を作成する。</li> </ol>
	<p>[研究調査]</p> <p>地域のフィールドワークをベースに研究調査を実施するが、その指導方針は修士論文に準じる。</p>